

第58回

「防ごう犯罪と犯行 助けよう立ち直り」

社会を明るくする運動

毎年7月を強調月間として、すべての国民が犯罪や非行のない明るい社会を築いていこうと、今年で58回目となる「社会を明るくする運動」が全国的に展開されています。また、7月15日、北後志では関係者による車両パレードを皮切りに、各町村へ法務大臣及び北海道知事からメッセージの伝達などが行われました。

また、強調月間に合わせ応募された町内小中学生152点の標語・作文の中から次の方々が町入選作品として決定されました。

◆標語の部◆

【小学生】

金賞「ありがとう そのひとことで みなえがお」
銀賞「声かけて みんなにつたえる 思いやり」
銅賞「友だちは 未来をつくる 道しるべ」
佳作「おはようと げんきなあいさつ がんばるぞ」
佳作「あいさつは 人の心を なごやかに」

【中学生】

金賞「気がついて とても小さな そのサイン」
銀賞「一人じゃない 君を支える 人がいる」
銅賞「僕達の 思いが明日を 変えていく」
佳作「いえですか？ 心をこめた あいさつを」
佳作「ありがとう 感謝の気持ちを 忘れずに」

◆作文の部◆

【中学生】 佳作「先に言う言葉」

美国中3年 菊谷 静海さん



また、強調月間に合わせ応募された町内小中学生152点の標語・作文の中から次の方々が町入選作品として決定されました。

頑張っています！ 美国中学校 中体連後志地区大会結果

7月3日・4日に後志管内各地で中体連地区大会が行われ、美国中学校もバドミントン・卓球・水泳・野球の4競技に出場しました。各競技の大会結果についてお知らせします。（上位進出者のみ掲載）

●バドミントン

【ダブルス】

男子（後志22組参加） 荒谷 司くん（3年）・三國 雄二くん（2年） 準優勝
長内 政樹くん（3年）・川崎 輝くん（3年） ベスト8
女子（後志25組参加） 小原 みなみさん（3年）・佐々木ひかるさん（3年） 第3位
佐藤 仁美さん（2年）・西川 亜里奈さん（2年） ベスト8

【団体】

男子（後志10校参加） 準優勝
女子（後志13校参加） ベスト8

●卓球

【個人】

男子（後志120人参加） 西川 凌平くん（3年） ベスト16
原 悠くん（2年） ベスト16
女子（後志62人参加） 三上 智春さん（2年） ベスト16

●水泳

女子100m背泳ぎ 菊谷 静海さん（3年） 第3位
女子50m自由形 菊谷 静海さん（3年） 第5位

強い絆で準優勝！

荒谷 司くん・三國 雄二くんペア

バドミントン

男子ダブルスでみごと準優勝に輝いた、荒谷司くん（3年）と三國雄二くん（2年）。しかし、この準優勝は6月15日に行われた後志春季中学校バドミントン大会（倶知安町）男子ダブルスを後志30組が参加する中、圧倒的な強さで制するなど目標の地区大会優勝、そして全道大会出場へあと一歩というところで夢が絶たれた結果でもありました。



準優勝の荒谷司くん（左）・三國雄二くん（右）ペア

実は荒谷くん、春季大会直後に虫垂炎で入院するアクシデントに見舞われ、退院は中体連地区大会の5日前。またこの競技の特徴でもある瞬発的な動作を医者から禁止されるというハンディを負った出場となりました。三國くんはシングルの出場も考えられた中、「地区大会までは絶対回復する。自分が頑張らないと」と荒谷くんの復調を信じ練習を重ねてきました。結果は、惜しくも準優勝と荒谷くんが3年生であるため、2人のペアは地区大会が最後となりましたが、三國くんはまだ2年生。「今後はシングルで頑張りたい。気分のムラをなくして常に平常心を心がけたい。」と抱負を話すなど、ますますの活躍が期待されます。